

昭和五十四年六月二日閣府決定特別承認雑誌第一一九九号
昭和五十五年三月一日発行(毎月一回一日発行)

經濟論叢

第125卷 第3号

哀 辞

故 穂積文雄名誉教授遺影および略歴

- フランス貴族商業論のひとつま 補論 ……………木 崎 喜 代 治 1
比較生産費説・国際価値論・貿易利潤(中)……本 山 美 彦 20
ディルクの剰余価値論(上)……………岸 徹 47
19世紀末ドイツにおける「本源的蓄積」と
土地所有(2)……………加 藤 房 雄 66

追 憶 文

- 先生の思い出……………伊 達 功 84
穂積文雄先生を偲ぶ……………桑 田 幸 三 92

経済学会記事

昭和55年 3 月

京 都 大 学 經 濟 學 會

京 都 大 学 経 済 学 会 規 則 (抜 萃)

- 第2条 本会は左の会員をもって組織する
- (イ) 正会員 1. 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者
2. 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者
3. 評議員会にてとくに認められたもの
- (ロ) 学生会員 京都大学経済学部学生
- (ハ) 賛助会員 本会の事業を賛助するもの
- 第3条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人及び団体は購読会員とする
- 第4条 特別の場合に限り前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる
- 第6条 本会は左の事業を行なう
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること
「経済論叢」は毎月1回発行すること、ただし臨時特別号を発行することがある
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること
 3. 毎月1回学術研究会を開催すること
 4. 毎年1回公開講演会を開催すること
- 第9条 会員には雑誌を配布する、ただし臨時特別号はこの限りでない
- 第10条 会員は左の会費を納めなければならない
- (イ) 正会員 年額 4,500円 (ハ) 賛助会員 年額 10,000円以上
- (ロ) 学生会員 年額 4,500円 (ニ) 購読会員 年額 4,500円

— 既 刊 目 次 —

第 124 卷 第 5・6 号

河上 肇生誕 100 年記念号	
福田徳三と河上 肇	杉 原 四 郎
初期河上における経済政策論	大 野 英 二
河上 肇の「国家論」小考	住 谷 一 彦
漢詩人河上 肇の旧蔵書	一 海 知 義
河上 肇と「加算と減算」	高 寺 貞 男
『改版社会問題管見』序文	山之内 靖
財政問題よりみた河上 肇「貧乏物語」	池 上 惇 賢
河上 肇における科学と宗教と哲学	古 田 光
資 料	
京都大学時代の河上 肇	細 川 元 雄
経済学会記事	

第 125 卷 第 1・2 号

予算過程論と財政民主主義	池 上 惇 賢
比較生産費説・国際価値論・貿易利潤(上)	本 山 美 彦
19世紀末ドイツにおける「本源的蓄積」と土地所有(1)	加 藤 房 雄
不確実性下における公共投資の割引率	羽 鳥 茂 明
労働市場における差別(1)	脇 坂 明

執筆者紹介（掲載順）

木崎喜代治	京都大学助教授
本山美彦	京都大学助教授
岸徹	京都大学大学院学生
加藤房雄	ベルリン経済大学研究員
伊達功	松山商科大学教授
桑田幸三	滋賀大学教授

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座大阪 50539 番
 1. 会費年額 4,500円（前納）
 1. 会員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和55年2月25日印刷
昭和55年3月1日発行

編集兼
発行人

京 都 大 学 経 済 学 会

印刷所

内 外 印 刷 株 式 会 社
京都市下京区西洞院七条南入ル

発行所

京 都 大 学 経 済 学 会
606 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振 替 口 座 大 阪 50539 番

定価580円

発売所

株 式 会 社 有 斐 閣
101 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17
振 替 口 座 東 京 370 番
本 郷 支 店 113 文 京 区 東 京 大 学 正 門 前
京 都 支 店 606 左 京 区 田 中 門 前 町 44

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 125, No. 3

March 1980

CONTENTS

Memorial Address

The Portrait and Brief Biography of
the Late Emeritus Professor Dr. Fumio Hozumi

Debate on *Noblesse Commercante*

— A Supplementary Note — *Kiyoji KISAKI*

On the Trade Profits in the Case of

the International Value Theorem (2)..... *Yoshihiko MOTOYAMA*

On Dilke's Theory of Surplus Value (1) *Toru KISHI*

Max Weber on 'Fidei Kommiß' (2)..... *Fusao KATO*

To the Memory of the Late Emeritus Professor,

Fumio Hozumi *Isao DATE*

Kozo KUWADA

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)